

でん粉の需給見通しについて(案)

平成 21 年 7 月
農 林 水 産 省

目 次

	ページ
でん粉の需給見通し(案)	1
○ でん粉需給の推移	2
○ 平成21でん粉年度における国内産いもでん粉需給の見通し	3
 (参考)	
1 いもの生産状況	7
(1) ばれいしょ	
(2) かんしょ	
2 コーンスターチ用とうもろこしの国別輸入量の推移	9
3 とうもろこしのシカゴ相場の推移	10
4 外国産でん粉の輸入量等の推移	11
5 化工でん粉の輸入量等の推移	12
6 糖化製品の用途別販売数量	13
(1) 異性化糖	
(2) ぶどう糖	
(3) 水あめ	
7 国内産いもでん粉の用途別販売数量の推移	16
8 でん粉価格調整制度における調整金収支の状況	17

でん粉の需給見通し(案)

(単位:千トン)

		19でん粉年度(実績)			20でん粉年度(見込み)			21でん粉年度(見通し)			22でん粉年度 (見通し)	
		10-3月	4-9月		10-3月	4-9月		10-3月	4-9月			
需要量	糖化製品	858	982	1,840	863	967	1,830	858	972	1,830	1,830	
	化工でん粉	202	195	397	171	174	345	172	173	345	345	
	その他(製紙用、ビール用、片栗粉など)	309	302	611	305	278	583	292	291	583	583	
	合計			2,848			2,758			2,758	2,758	
供給量	前期からの繰越	23	166	23	28	152	28	17	168	17	17	
	国産いもでん粉	283	—	283	269	—	269	300	—	300	300	
	かんしょでん粉	45	—	45	46	—	46	60	—	60	60	
	ばれいしょでん粉	238	—	238	223	—	223	240	—	240	240	
	調整金 徴収 対象	コーンスターチ	1,153	1,263	2,416	1,115	1,205	2,319	1,097	1,204	2,301	2,301
	輸入でん粉 (糖化製品、化工でん粉用)	60	61	121	62	62	124	60	62	122	122	
	輸入でん粉(その他用)	7	5	12	7	7	14	7	7	14	14	
	小麦でん粉	11	10	21	10	11	21	10	11	21	21	
	合計			2,876			2,775			2,775	2,775	
	次期への繰越			28			17			17	17	

(注) 1. ラウンドの関係で合計と内訳が一致しない場合がある。

2. でん粉年度とは、10月から翌年9月まで。

○ でん粉需給の推移

需要

(単位:千トン)

でん粉 年 度	糖化製品 (異性化糖・ 水あめ等)	化 工 でん粉	その他	その他				需要量計
				繊維・製紙 段ボール	ビール	水 産 練製品	その他 (注)	
5	1,694	384	759	211	158	50	340	2,837
6	1,678	385	757	234	162	38	323	2,820
7	1,681	393	775	255	164	39	317	2,849
8	1,743	405	837	274	175	41	347	2,985
9	1,779	412	812	266	177	39	330	3,003
10	1,844	389	765	244	165	38	318	2,998
11	1,862	426	749	260	158	35	296	3,037
12	1,865	441	732	259	153	34	286	3,038
13	1,867	420	719	247	156	32	284	3,006
14	1,877	423	700	243	142	32	283	3,000
15	1,909	421	683	240	139	28	276	3,013
16	1,922	426	642	226	129	24	263	2,990
17	1,947	421	639	229	127	21	262	3,008
18	1,949	419	610	220	123	20	247	2,978
19	1,840	397	611	212	117	25	257	2,848

供給

(単位:千トン)

でん粉 年 度	かんしょ でん粉	ばれい しょ でん粉	コーン スターチ	輸 入 でん粉	小 麦 でん粉	供給量計
5	56	259	2,313	170	39	2,837
6	77	227	2,368	118	30	2,820
7	82	239	2,379	118	31	2,849
8	83	264	2,477	126	35	2,985
9	83	249	2,533	108	30	3,003
10	79	235	2,546	110	28	2,998
11	74	236	2,558	141	28	3,037
12	67	232	2,553	157	29	3,038
13	70	227	2,531	151	27	3,006
14	74	229	2,524	147	26	3,000
15	62	233	2,527	166	25	3,013
16	55	240	2,531	141	23	2,990
17	53	233	2,561	141	21	3,008
18	58	240	2,517	144	20	2,979
19	43	235	2,416	133	21	2,848

(注):その他の欄のその他は、片栗粉、菓子、めん類、調味料、建材、医薬、飼料などの需要量の計である。

需要見通し

20	1,830	345	583	193	111	25	254	2,758
21	1,830	345	583	193	111	25	254	2,758
22	1,830	345	583	193	111	25	254	2,758

供給見通し

20	47	233	2,319	138	21	2,758
21	60	240	2,301	136	21	2,758
22	60	240	2,301	136	21	2,758

○ 平成21でん粉年度における国内産いもでん粉需給の見通し

(単位:千トン)

		21年10月～22年3月(見込み)			22年4月～9月(見通し)			21でん粉年度計			
		かんしょでん粉	ばれいしょでん粉	上期計	かんしょでん粉	ばれいしょでん粉	下期計	かんしょでん粉	ばれいしょでん粉	計	
需 要	交付金 対 象 用 途	糖化製品	25	44	69	26	47	73	51	91	142
		化工でん粉	1	15	16	0	17	17	1	31	32
		その他	4	7	11	4	6	10	8	13	21
		小計	30	66	96	30	70	100	60	135	195
	その他の用途	0	53	53	0	52	52	0	105	105	
	計	30	119	149	30	122	152	60	240	300	
供 給	前期からの繰越	1	16	17	31	137	169	1	16	17	
	生産量	60	240	300	0	0	0	60	240	300	
	計	61	256	317	31	137	169	61	256	317	
次期への繰越		31	137	169	1	16	17	1	16	17	

(注) 1. ラウンドの関係で合計と内訳が一致しない場合がある。

2. 交付金対象用途のその他は、ばれいしょでん粉については、めん類(即席めん類)、板紙(層間接着用)、水産養殖餌料など、かんしょでん粉については菓子類、めん類、水産練製品、建材などである。

交付金対象用途外のその他の用途は、片栗粉、菓子類(ばれいしょでん粉)、練り製品(ばれいしょでん粉)、めん類(ばれいしょでん粉)などである。

○ 平成22でん粉年度における国内産いもでん粉需給の見通し

(単位:千トン)

			かんしょでん粉	ばれいしょでん粉	計
需 要	交付金 対 象 用 途	糖化製品	60	135	195
		化工でん粉			
		その他			
	その他の用途		0	105	105
	計		60	240	300
供 給	前期からの繰越		1	16	17
	生産量		60	240	300
	計		61	256	317
次期への繰越			1	16	17

1 でん粉の需要量の見通し

(1) 糖化用

①19でん粉年度

糖化用の需要は、夏場の天候は全国的に平年並であったものの、発泡酒の販売減少に加え糖質低減（糖質ゼロ又はオフ）製品の増加から水あめの需要が減少に転じたこと等から、前年比109千トンの減の1,840千トンとなった。

②20でん粉年度

異性化糖の需要は、秋になっても全国的に平均気温が高く、冬から春（12月～5月）の平均気温も高かったことから、清涼飲料向けを中心に安定的に推移しているものの、一方で発泡酒の販売減少等により水あめの需要が減退していることから、前年比10千トンの減の1,830千トンと見込んだ。

③21、22でん粉年度

需要の大宗を占める異性化糖の需要は、引き続き安定的に推移すると見込まれることから、21でん粉年度については、前年同様に1,830千トン、22でん粉年度についても同じく1,830千トンとした。

(2) 化工でん粉用

①19でん粉年度

化工でん粉の需要は、コーンスターチを原料とする製紙・段ボール用の化工でん粉需要の減少等から、前年比22千トンの減の397千トンとなった。

②20でん粉年度

化工でん粉の需要は、輸入でん粉及び国内産ばれいしょでん粉を原料として食品の原料に使用されるものについては引き続き安定的に推移すると見込まれるものの、化工でん粉の需要の大宗を占めるコーンスターチを原料とした製紙・段ボール用需要は不況の影響からさらに減少することが見込まれるため、前年比52千トンの減の345千トンと見込んだ。

③21、22でん粉年度

化工でん粉の需要は、食品用の需要は引き続き安定的に推移すると見込まれるが、工業用の需要については、景気の動向を更に慎重に見極める必要があることから、21でん粉年度については前年同様の345千トン、22でん粉年度についても同じく345千トンとした。

(3) その他の用途

①19でん粉年度

製紙・段ボール用需要が当初の見込みを下回ったものの、水産練製品用需要及びその他食品用の需要が当初見込みよりも上回ったこと等から全体としては前年とほぼ同水準の611千トンとなった。

②20でん粉年度

製紙・段ボール用需要は、不況の影響からさらに減少が見込まれ、ビール用需要についてもコーンスターチを発酵原料としないオールモルトタイプの新製品が発売されたことやビールに比べ低価格の第3のビールに生産が移行していることから減少が見込まれる。一方で水産練製品用及びその他食品用の需要は堅調に推移すると見込まれるものの全体としては前年比28千トンの減の583千トンと見込んだ。

③21、22でん粉年度

食品用の需要は引き続き堅調に推移すると見込まれるが、製紙・段ボールを中心とした工業用需要は景気の動向を見極める必要があることから、21でん粉年度については前年同様に583千トン、22でん粉年度も同じく583千トンとした。

2 でん粉の供給量の見通し

(1) かんしょでん粉

かんしょでん粉については、8月中旬以降おおむね天候に恵まれたものの、秋口の最低気温が高いくもの肥大が進まなかったことから20年産の原料かんしょの集荷量が151千トにとどまったため、かんしょでん粉は不作であった前年比1千ト増の46千トの生産見込みとなった。

21年産については、平成20年度第1回でん粉に関する協議会において協議された支援対象数量の60千トを基本に、生産者とでん粉製造事業者との間で売渡契約が締結されたことから、計画どおりの供給量を見込んだ。また、22年産についても、21年産同様の生産が行われると見込んだ。

(2) ばれいしょでん粉

ばれいしょでん粉については、作付面積の減少に加え、7月の日照不足、8月からの9月の降雨不足の影響により小玉傾向となったことから20年産の原料ばれいしょの集荷量は、前年比101千ト減の1,019千トにとどまったため、ばれいしょでん粉は前年比15千ト減の223千トの生産見込みとなった。

21年産については、平成20年度第1回でん粉に関する協議会において協議された240千ト（うち支援対象135千ト）を基本に生産者とでん粉製造事業者によるでん粉生産計画が策定され、現在、その取り組みが進められていることから、計画どおりの供給量を見込んだ。また、22年産についても、21年産と同様の生産が行われると見込んだ。

(3) コーンスターチ

コーンスターチの原料となるとうもろこしについては、価格は、アメリカ産とうもろこしの植付期の降雨により植付作業の遅れがあったものの、植付け後の天候が生育に適したものとなったため、現在、シカゴ相場は1ブッシェル当たり3ドル後半で推移している。また、2009年アメリカ産とうもろこし生産量は303百万トが見込まれていることから、当面の供給不安はないものと考えられる。

一方、コーンスターチの供給量は、不況の影響によりコーンスターチ需要の減少が見込まれるものの、20でん粉年度は2,319千ト、21でん粉年度は2,301千トと需要に即した供給があると見込んだ。22でん粉年度についても、同水準と見込んだ。

(4) 輸入でん粉

20でん粉年度の輸入でん粉については、とうもろこしの高騰に伴うタピオカでん粉の割安感から糖化用向けの供給は安定的に推移しているものの、化工でん粉用の供給は国内産ばれいしょでん粉の生産量の減少から増加しており、糖化用及び化工でん粉用の供給量は前年比3千ト増の124千トと見込んだ。

21でん粉年度については、今後もうもろこしは高値で推移すると見込まれること及び国内産ばれいしょでん粉の生産は計画的に進められていることから、21でん粉年度については前年比2千ト減の122千トと見込んだ。22でん粉年度についても同じく122千トと見込んだ。

また、調整金徴収対象以外の輸入でん粉は、関税割当数量の実績から20、21及び22でん粉年度を14千トと見込んだ。

(5) 小麦でん粉

小麦でん粉は、主に畜水産練製品向けとして使用されており、20でん粉年度は21千トと見込んだ。21及び22でん粉年度についても同じく21千トとした。

< 参考 >

1 いもの生産状況

(1) ばれいしょの生産状況等(北海道)

年産	作付面積	単収	収穫量			歩留り	でん粉 生産量	作付農家 戸数	一戸当たり 作付面積	全算入生産費	労働時間
			でん粉用	生食・加工食品用等							
	千ha	kg/10a	千トン	千トン	千トン	%	千トン	千戸	ha	円/10a	時間/10a
12	59.1	3,660	2,161	1,023	1,138	20.5	210	20.6	2.86	67,661	8.28
13	58.2	3,920	2,278	1,142	1,136	20.4	234	19.6	2.97	69,011	8.42
14	57.9	4,060	2,349	1,224	1,125	20.6	252	19.2	3.02	70,916	8.74
15	55.6	4,110	2,286	1,155	1,131	21.3	245	19.1	2.91	71,849	8.61
16	55.4	4,040	2,235	1,107	1,128	21.9	242	18.9	2.93	71,441	8.47
17	55.7	3,860	2,150	1,062	1,086	21.8	231	17.1	3.26	70,773	8.08
18	55.7	3,630	2,022	945	1,077	21.9	207	16.6	3.40	71,322	7.90
19	56.9	3,940	2,242	1,120	1,122	21.3	238	15.9	3.58	71,393	7.90
20 (見込み)	55.2	3,860	2,131	1,019	1,112	21.9	223	15.4	3.58		

- 注：1. 作付面積、単収及び収穫量については、統計部「野菜生産出荷統計」による。
 2. 収穫量のうちでん粉用及び生食・加工食品用等並びに歩留り、でん粉生産量については特産振興課調べ。
 3. 生食・加工食品用等とは、市場販売用、加工食品用、農家保有（食用、飼料用、種子用）、販売種子、その他、減耗をいう。
 4. 作付農家戸数及び一戸当たり作付面積は北海道庁調べ（推計値）。
 5. 生産費については、統計部「農業経営統計調査報告」による。
 6. 「全算入生産費」とは、生産に要した物財費と労働費の費用合計から副産物価額を控除したものに、支払利子及び支払地代、さらに実際には支払いの伴わない自己資本利子及び自作地地代を算入したものである。
 7. 労働時間は直接労働時間である。

(2) かんしょの生産状況等 (南九州)

年産	作付面積	単収	収穫量			歩留り	でん粉 生産量	作付農家 戸数	一戸当たり 作付面積	全算入生産費	労働時間
			でん粉用	生食・加工食品用等							
	千ha	kg/10a	千トン	千トン	千トン	%	千トン	千戸	ha	円/10a	時間/10a
12	15.3	2,770	425	200	224	30.3	61	31.1	0.49	125,893	63.73
13	14.7	3,060	450	228	222	29.7	68	29.8	0.49	126,511	62.46
14	13.9	3,220	448	252	196	30.4	76	27.9	0.50	124,410	62.13
15	13.9	2,830	393	189	204	30.2	57	24.7	0.56	123,500	60.46
16	14.8	2,950	437	168	269	29.1	49	26.3	0.56	122,507	58.74
17	15.9	3,060	487	170	317	30.9	52	26.5	0.60	122,618	57.72
18	16.6	2,850	472	168	304	31.5	53	26.5	0.63	123,293	56.50
19	17.0	2,610	443	145	298	31.2	45	21.1	0.81	133,942	61.43
20 (見込み)	17.3	2,660	461	151	310	30.2	46	20.6	0.84		

- 注：1. 作付面積、単収及び収穫量については統計部「作物統計」による。
 2. 収穫量のうちでん粉用及び生食・加工食品用等並びに歩留り、でん粉生産量については特産振興課調べ。
 3. 生食・加工食品用等とは、市場販売用、加工食品用、農家保有(食用、飼料用、種子用)、アルコール用、減耗をいう。
 4. 作付農家戸数及び一戸当たり作付面積は各県庁調べ。
 5. 四捨五入の関係で合計が一致しない場合がある。
 6. 生産品については、統計部「農業経営統計調査報告」による。
 7. 「全算入生産費」とは、生産に要した物財費と労働費の費用合計から副産物価額を控除したものに、支払利子及び支払地代、さらに実際には支払いの伴わない自己資本利子及び自作地地代を算入したものである。
 8. 労働時間は直接労働時間である。

2 コーンスターチ用とうもろこしの国別輸入量の推移

(単位:トン、円/KG、%)

でん粉 年 度	コーンスターチ用 とうもろこし		国 別 内 訳											
			アメリカ		中 国		南アフリカ		ブラジル		アルゼンチン		その他	
	単価	シェア	シェア	シェア	シェア	シェア	シェア	シェア	シェア	シェア				
8	3,528,150	19.21	3,102,559	87.9%	—	—	401,483	11.4%	—	—	100	0.0%	24,008	0.7%
9	3,645,607	18.16	3,423,651	93.9%	—	—	199,964	5.5%	—	—	—	—	12,992	0.4%
10	3,602,177	13.38	3,537,210	98.2%	—	—	64,967	1.8%	—	—	—	—	—	—
11	3,555,272	12.83	3,529,315	99.3%	—	—	25,957	0.7%	—	—	—	—	—	—
12	3,386,825	14.75	2,290,253	67.6%	236,564	7.0%	523,466	15.5%	188,932	5.6%	147,610	4.4%	—	—
13	3,171,610	15.63	2,246,797	70.8%	65,116	2.1%	259,430	8.2%	497,548	15.7%	102,719	3.2%	—	—
14	3,577,962	17.18	2,872,559	80.3%	451,831	12.6%	—	—	144,764	4.0%	108,808	3.0%	—	—
15	3,465,307	19.31	2,967,997	85.6%	332,070	9.6%	20,780	0.6%	117,656	3.4%	26,804	0.8%	—	—
16	3,547,086	17.99	3,370,024	95.0%	113,238	3.2%	43,514	1.2%	20,310	0.6%	—	—	—	—
17	3,583,320	18.19	3,354,375	93.6%	171,730	4.8%	57,215	1.6%	—	—	—	—	—	—
18	3,512,308	26.30	3,397,730	96.7%	105,578	2.9%	—	—	9,000	0.3%	—	—	—	—
19	3,436,720	35.30	3,411,353	99.3%	391	0.0%	—	—	24,976	0.7%	—	—	—	—
20 (10-3)	1,546,304	35.31	1,546,304	100.0%	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—

資料:貿易統計

3 とうもろこしのシカゴ相場の推移

(セント/ブッシェル)

	12年	13年	14年	15年	16年	17年	18年	19年	20年	21年
1月	215.99	216.32	206.76	235.82	266.73	200.13	213.39	390.88	488.57	390.96
2月	219.66	211.30	204.59	236.29	282.96	200.34	222.96	411.22	516.08	361.88
3月	227.45	211.17	203.61	233.15	302.49	213.82	223.59	402.01	547.69	376.50
4月	227.47	205.60	198.77	238.52	315.56	207.88	236.82	361.55	593.36	387.23
5月	235.78	196.14	205.64	245.92	299.81	208.11	245.48	370.28	597.86	417.98
6月	207.92	192.84	211.96	239.44	286.21	221.84	238.13	380.98	698.89	412.45
7月	181.58	212.45	232.39	215.44	235.63	236.43	244.35	325.98	641.63	
8月	178.29	216.97	259.39	220.42	224.34	215.16	229.78	330.88	549.32	
9月	185.58	213.81	267.73	228.88	213.99	204.21	241.93	351.04	539.82	
10月	200.10	203.57	252.42	225.55	204.98	202.06	303.26	357.86	412.63	
11月	209.33	203.52	242.70	237.30	198.94	193.00	355.81	381.55	373.82	
12月	213.71	206.08	237.58	247.27	200.38	201.82	369.61	423.79	362.38	
平均	208.57	207.48	226.96	233.67	252.67	208.73	260.43	374.00	526.84	391.17

(注)1ブッシェルは、25.401kg。

資料:シカゴ商品取引所公表のとうもろこし先物相場の期近ものの月平均

4 外国産でん粉の輸入量等の推移

(単位:トン、円/KG)

でん粉 年 度	タピオカでん粉		ばれいしょでん粉		サゴでん粉		コーンスターチ		その他でん粉		合 計
	タイ、ベトナム、 インドネシア	単価	ドイツ、 オランダ	単価	マレーシア	単価	フランス、 アメリカ、韓国	単価		単価	
8	95,079	29.4	42,583	62.8	10,790	42.4	52	156.5	661	306.0	149,165
9	82,064	33.5	36,498	54.3	12,791	42.1	103	111.9	586	359.8	132,041
10	93,697	25.2	29,977	44.1	12,761	33.6	115	114.4	617	317.2	137,167
11	110,757	19.3	38,331	41.8	14,076	29.1	82	124.4	602	284.8	163,847
12	125,868	21.6	41,335	52.0	13,863	31.1	103	145.2	965	241.3	182,134
13	118,884	26.2	34,441	54.7	14,554	32.5	105	126.3	685	269.7	168,669
14	112,866	23.3	37,203	52.8	15,434	29.5	88	218.1	744	271.7	166,334
15	124,180	22.3	39,621	60.1	15,283	27.0	168	145.0	840	240.2	180,091
16	104,388	27.8	38,627	55.9	16,588	29.1	1,949	46.9	893	257.2	162,445
17	114,484	28.6	38,382	49.5	14,875	37.7	370	116.1	879	286.0	168,990
18	136,973	33.9	19,572	68.2	15,312	45.7	584	123.0	985	309.5	173,426
19	150,252	43.7	2,031	86.3	17,885	50.0	283	163.4	818	299.6	171,269
20 (10-3)	70,583	32.4	2,963	71.2	8,317	47.4	315	116.5	238	279.7	82,416

(注)その他でん粉には、葛でん粉、蓮根でん粉、緑豆でん粉、えん豆でん粉等がある。

資料:貿易統計

5 化工でん粉の輸入量等の推移

(単位:トン、円/KG)

暦年	でん粉誘導体						デキストリン等		つや出し剤・仕上げ剤		合計	
	東南アジア	単価	欧州	単価	その他	単価	タイ、 アメリカ	単価	タイ	単価		単価
8	143,496	65.6	65,245	93.2	61,749	78.1	11,882	99.0	1,634	53.9	284,006	76.0
9	149,188	65.8	60,678	88.8	58,879	86.3	11,149	133.0	3,755	54.7	283,648	77.5
10	154,834	70.7	55,910	87.1	47,916	89.0	10,233	143.0	5,006	62.7	273,899	79.8
11	170,460	57.9	63,539	74.7	54,094	74.4	7,542	94.0	4,841	56.4	300,476	65.3
12	188,687	49.8	69,789	69.5	56,710	67.3	11,623	70.0	4,060	54.2	330,869	57.7
13	221,412	51.0	69,980	75.7	57,144	77.9	15,318	69.0	3,793	59.4	367,647	60.7
14	213,419	52.1	65,464	77.7	53,648	78.4	11,161	77.0	2,921	68.9	346,612	61.9
15	231,985	48.6	65,376	80.5	64,403	74.1	10,943	71.0	2,928	62.3	375,636	59.3
16	251,229	45.9	61,360	84.1	76,452	68.4	12,867	64.0	1,968	66.2	403,877	56.7
17	246,601	51.4	65,221	80.9	101,496	62.3	15,874	63.0	2,348	41.2	431,539	58.8
18	252,609	53.9	57,238	85.2	88,502	72.8	14,267	73.6	84	79.5	412,700	63.0
19	281,439	60.7	46,420	108.2	93,442	79.5	7,796	107.5	30	132.6	429,127	70.8
20	326,258	67.4	32,891	131.7	99,808	82.9	17,496	83.4	0	0.0	476,454	75.7

資料:貿易統計

6 糖化製品の用途別販売数量

(1) 異性化糖の用途別販売数量

(単位：千トン，%)

でん粉年度 用途	13		14		15		16		17		18		19	
	数量	比率	数量	比率	数量	比率	数量	比率	数量	比率	数量	比率	数量	比率
清涼飲料	565.9	51.2	569.5	51.0	570.4	49.7	574.6	49.5	556.0	48.5	559.6	48.2	565.5	47.4
乳性飲料	96.6	8.7	88.0	7.9	93.8	8.2	97.6	8.4	103.7	9.1	111.1	9.6	119.0	10.0
調味料	104.0	9.4	98.1	8.8	89.4	7.8	86.9	7.5	90.7	7.9	91.0	7.8	92.4	7.7
酒類	50.1	4.5	62.3	5.6	69.8	6.1	79.0	6.8	81.2	7.1	88.9	7.7	97.1	8.1
パン類	56.0	5.1	53.4	4.8	53.5	4.7	53.4	4.6	52.9	4.6	55.6	4.8	56.4	4.7
菓子類	27.9	2.5	29.9	2.7	33.0	2.9	33.5	2.9	31.6	2.8	30.3	2.6	27.2	2.3
冷菓	42.0	3.8	30.7	2.7	31.2	2.7	31.9	2.7	32.5	2.8	35.6	3.1	32.9	2.8
漬物	32.3	2.9	30.6	2.7	29.6	2.6	29.6	2.6	29.1	2.5	27.1	2.3	26.9	2.3
缶詰類	9.5	0.9	8.9	0.8	10.4	0.9	10.4	0.9	11.2	1.0	10.6	0.9	11.5	1.0
乳製品	6.1	0.5	7.3	0.7	8.1	0.7	9.2	0.8	8.2	0.7	8.3	0.7	8.8	0.7
医薬	6.7	0.6	6.2	0.6	7.1	0.6	6.9	0.6	7.5	0.7	6.8	0.6	7.0	0.6
その他	108.0	9.8	131.8	11.8	150.8	13.1	147.1	12.7	141.4	12.3	136.5	11.8	148.9	12.5
計	1,105.1	100.0	1,116.7	100.0	1,147.1	100.0	1,160.1	100.0	1,146.0	100.0	1,161.4	100.0	1,193.6	100.0
前年比	+11.0 (+1.0%)		+11.6 (+1.0%)		+30.4 (+2.7%)		+12.9 (+1.1%)		▲14.0 (▲1.2%)		+15.4 (+1.3%)		+32.1 (+2.8%)	

(注) 用途のその他には、ジャム、佃煮、練り製品、飼料などが含まれる。

資料：生産流通振興課調べ

(2) ぶどう糖の用途別販売数量

(単位：千トン, %)

でん粉年度 用途	13		14		15		16		17		18		19	
		比率		比率		比率		比率		比率		比率		比率
医 薬	20.6	20.1	19.9	22.6	19.5	22.9	18.7	23.1	19.1	23.8	19.6	24.5	18.7	23.1
菓 子 類	12.5	12.3	10.8	12.3	10.2	12.0	9.4	11.7	9.1	11.3	9.5	12.0	8.8	10.9
調 味 料	10.2	10.0	8.8	10.0	7.7	9.0	6.7	8.2	6.4	7.9	6.1	7.6	5.9	7.3
粉 末 製 品	7.3	7.2	6.1	7.0	6.4	7.5	6.6	8.1	6.2	7.8	6.1	7.6	6.4	7.9
パ ン 類	7.5	7.3	6.2	7.0	6.2	7.3	5.4	6.7	5.6	6.9	5.3	6.7	5.9	7.3
清 涼 飲 料	2.7	2.6	2.8	3.2	3.8	4.4	3.5	4.3	4.0	4.9	3.9	4.9	4.2	5.2
酒 類	4.9	4.8	4.1	4.7	4.0	4.7	3.3	4.1	3.3	4.2	3.2	4.0	3.9	4.8
ガ ム	4.4	4.3	3.5	4.0	3.3	3.8	3.5	4.3	3.3	4.1	3.2	4.0	3.1	3.8
飼 料	5.5	5.4	3.6	4.1	3.1	3.6	3.3	4.1	3.4	4.2	3.2	4.0	3.1	3.8
缶 詰 類	3.1	3.1	1.7	2.0	1.6	1.9	1.7	2.0	1.6	2.1	1.7	2.1	1.7	2.0
そ の 他	23.5	23.0	20.5	23.3	19.5	22.9	18.7	23.2	18.3	22.8	18.1	22.7	19.2	23.8
計	102.2	100.0	88.0	100.0	85.1	100.0	80.7	100.0	80.4	100.0	79.9	100.0	80.8	100.0
前 年 比	▲2.5 (▲2.4%)		▲14.2 (▲13.9%)		▲2.9 (▲3.3%)		▲4.4 (▲5.1%)		▲0.4 (▲0.5%)		▲0.5 (▲0.6%)		+1.0 (+1.2%)	

(注) 1. 結晶ぶどう糖及び全糖ぶどう糖の合計である

2. 用途のその他には、乳製品、冷菓、ジャム、佃煮、練り製品、ソルビットなどが含まれる。

資料：生産流通振興課調べ

(3) 水あめの用途別販売数量

(単位：千トン、%)

でん粉年度 用途	13		14		15		16		17		18		19	
		比率		比率		比率		比率		比率		比率		比率
酒 類	206.8	27.4	186.7	25.3	205.6	27.2	227.5	29.3	241.4	31.6	223.5	31.1	209.9	29.6
菓 子 類	112.8	14.9	117.0	15.8	118.9	15.7	122.0	15.7	127.6	16.7	127.4	17.7	130.5	18.4
調 味 料	53.3	7.1	49.6	6.7	51.7	6.8	52.6	6.8	53.6	7.0	49.1	6.8	52.4	7.4
ソルビット	46.3	6.1	52.2	7.1	51.6	6.8	53.8	6.9	40.6	5.3	37.2	5.2	35.9	5.1
乳 製 品	50.3	6.7	48.5	6.6	50.3	6.6	52.3	6.7	46.5	6.1	38.3	5.3	35.4	5.0
ジ ャ ム	35.0	4.6	34.6	4.7	35.5	4.7	34.9	4.5	36.8	4.8	36.0	5.0	35.1	5.0
冷 菓	20.6	2.7	18.1	2.5	18.5	2.4	16.9	2.2	16.6	2.2	16.6	2.3	16.6	2.3
粉 末 製 品	10.9	1.4	11.6	1.6	13.2	1.7	15.8	2.0	16.3	2.1	17.2	2.4	22.6	3.2
医 薬	10.1	1.3	10.4	1.4	11.4	1.5	9.1	1.2	6.2	0.8	6.5	0.9	6.8	1.0
清 涼 飲 料	9.2	1.2	14.2	1.9	10.8	1.4	8.0	1.0	9.7	1.3	9.3	1.3	9.1	1.3
そ の 他	200.0	26.5	195.5	26.5	189.2	25.0	183.4	23.6	168.0	22.0	157.1	21.9	154.7	21.8
計	755.2	100.0	738.3	100.0	756.9	100.0	776.4	100.0	763.2	100.0	718.2	100.0	709.0	100.0
前 年 比	+9.8 (+1.3%)		▲16.9 (▲2.2%)		+18.5 (+2.5%)		+19.5 (+2.6%)		▲13.2 (▲1.7%)		▲45.0 (▲5.9%)		▲9.2 (▲1.3%)	

(注) 1. 粉あめを含む。

2. 用途のその他には、パン類、ガム、佃煮、漬け物、練り製品、飼料などが含まれる。

資料：生産流通振興課調べ

7 国内産いもでん粉の用途別販売数量の推移

(単位:千トン)

			14SY	15SY	16SY	17SY	18SY	19SY	20SY(見込み)
ばれい しょでん 粉	制度対 象用途	でん粉糖(糖化製品)	122	130	141	145	135	92	79
		化工でん粉	8	9	9	9	26	32	26
		水産養殖用餌料	—	—	—	—	—	1	0
		板紙(層間接着用)	—	—	—	—	—	2	1
		めん類(即席めん類)	—	—	—	—	—	8	9
		食品用トレー・梱包材	—	—	—	—	—	0	0
	小計		130	139	150	153	161	135	115
	制度対 象外用 途	水産練製品・ハム・ソーセージ	18	16	13	11	10	14	15
		めん類	17	15	13	11	9	1	2
		菓子類	7	7	7	6	6	15	16
片栗粉		38	38	38	38	41	50	44	
春雨		3	3	3	3	3	5	7	
その他		16	15	16	11	10	15	22	
小計		99	94	90	79	79	100	106	
計			229	233	240	233	240	235	221
かんしょ でん粉	制度対 象用途	でん粉糖(糖化製品)	66	54	45	45	42	33	39
		化工でん粉	0	0	0	0	0	1	1
		菓子類・めん類・水産練製品・調味料	4	5	7	6	12	7	4
		建材、のり・接着剤、水産養殖用餌料	4	3	3	3	3	3	1
		酒類、オブラート	0	0	0	0	0	0	0
計			74	62	55	54	58	44	45
合計			303	295	295	287	298	279	266

(注) SYとはでん粉年度(Starch Year)のことで、10月から翌年9月まで。

資料:生産流通振興課調べ

8 でん粉価格調整制度における調整金収支の状況

21. 7. 10現在

				19でん粉年度			20でん粉年度		
				見通し(7月)	実績	差	見通し(7月)	見込み	差
収入	対象数量	コーンスターチ用とうもろこし	千トン(でん粉ベース)	2,543	2,415	▲ 128	2,503	2,319	▲ 184
		輸入でん粉	千トン	119	120	1	121	124	3
		計	千トン	2,662	2,535	▲ 127	2,624	2,443	▲ 181
	調整金単価		円/トン	5,801	5,156	▲ 645	5,448	5,506	58
	調整金収入		百万円	15,442	13,071	▲ 2,371	14,296	13,452	▲ 844
支出	対象数量	ばれいしょでん粉	千トン	135	135	0	135	115	▲ 20
		かんしょでん粉	千トン	60	44	▲ 16	60	46	▲ 14
	交付金支出		百万円	15,996	13,985	▲ 2,011	15,731	13,557	▲ 2,451
収 支	単年度		百万円	▲ 554	▲ 914		▲ 1,436	▲ 105	
	累計		百万円	▲ 554	▲ 914		▲ 2,350	▲ 1,019	

(注1)生産局生産流通振興課試算。

(注2)19でん粉年度(実績)の交付金支出は、20年10月以降の支出を含む。

(注3)四捨五入の関係で、計と内訳が一致しない場合がある。